

資料 4

林業アカデミーふくしま就業前長期研修における実施状況報告



1 森林・林業の基礎（シラバス番号1）

(1) 講師

福島大学食農学類 教授 金子信博 氏
会津農林事務所 部長 木村憲一郎

(2) 講義日

令和4年4月14日（木）
令和4年5月30日（月）

(3) 講義概要

森林のはたらきと林業の仕事について

(4) 研修生のコメント

- ・林業の作業の流れを理解した
- ・金子先生の講義は特に理解しやすいと思った
- ・小括がこまめにあり、復習ができてわかりやすかった



2 林業の手道具（シラバス番号2）

(1) 講師

田村森林組合
総務課長 坪井清吾 氏
森林経営課 主任 大和田貴之 氏

(2) 講義日

令和4年4月15日（金）

(3) 講義概要

林業の手道具の使い方について

(4) 研修生のコメント

- ・体験談を元にした話があり、刃物の怖さを改めて知った
- ・刃物の研ぎ方は道具それぞれによって違うため、とても難しいと感じた。今後極めていきたいと思う
- ・頭で取扱い方が分かっているにもかかわらず実際に使うと身体を動かすのは難しい

資料 4



3 きのこと生産（シラバス番号12）

（1）講師

森産業株式会社

関東営業所 主任 鈴木康裕 氏

研究開発部 部長 田村孝史 氏

（2）講義日

令和4年4月18日（月）

令和4年10月28日（金）

（3）講義概要

原木栽培及び菌床栽培等について

（4）研修生のコメント

- ・原木栽培と菌床栽培の他に、昔では鉋目式栽培があったのは驚きだった
- ・現在私たちが当たり前に見えるキノコは、一人の人間の努力があった上に成り立っている



4 森林保護（シラバス番号6）

（1）講師

福島大学食農学類 准教授 望月翔太 氏

（2）講義日

令和4年4月19日（火）

令和4年5月31日（火）

（3）講義概要

病虫獣害や気象害等について

（4）研修生のコメント

- ・ワークショップにいろんな意見が出ていて感動した
- ・野生動物の痕跡調査は地面や天気などによって見つけるのがかなり難しいと感じた



5 林業の仕事（シラバス番号2）

（1）講師

福島県森林組合連合会

代表理事専務 松本秀樹 氏

公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会

専務理事 飯沼隆宏 氏

事務局長 近藤克彦 氏

ふくしま中央森林組合石川事業所

所長 鈴木清人 氏

有限会社大須賀林業

代表取締役 大須賀浩恭 氏

（2）講義日

令和4年4月20日（水）

（3）講義概要

林業の仕事の内容について

（4）研修生のコメント

- ・林業機械や伐木・苗植えの実際の風景が見られて自分の仕事をするイメージが見えた



6 労働災害対応（シラバス番号38）

（1）講師

アメリカ屋 吉田徳義 氏

（2）講義日

令和4年4月22日（金）

（3）講義概要

林内で災害が起きた際の対応について

（4）研修生のコメント

- ・実習にて緊急時の連絡や簡易単俣の作成等を練習でき、イメージしやすかった
- ・山の中で人を運ぶのはなかなか大変だと感じた

資料 4



7 伐木等業務の基礎（シラバス番号41）

(1) 講師

林材業労災防止協会福島県支部

(2) 講義日

令和4年4月25日（月）

～27日（水）

(3) 講義概要

チェーンソーによる伐木等特別教育

(4) 研修生のコメント

- ・家で使うチェーンソーと研修で使ったチェーンソーの操作が違い、難しかった
- ・チェーンソーの作業手順が意外に多いのでしっかり覚えなければと思った



8 刈払等業務の基礎（シラバス番号40）

(1) 講師

林材業労災防止協会福島県支部

(2) 講義日

令和4年4月28日（木）

(3) 講義概要

刈払機取扱作業者特別教育

(4) 研修生のコメント

- ・自分が林業を志したきっかけが刈払機からだったので、実際に学べてよかった
- ・チェーンソーと同じく正しく扱わないと危険な道具なんだと改めて知った



9 安全の基礎（シラバス番号37）

（1）講師

林材業労災防止協会福島県支部

（2）講義日

令和4年4月13日（水）

令和4年4月21日（木）

令和4年5月11日（水）

令和4年7月26日（火）

令和4年9月29日（木）

（3）講義概要

伐倒等作業時の安全について

（4）研修生のコメント

- ・キックバックがどれだけ危ないか改めて知ることができた
- ・林業ではよく事故がこれだけ減りましたとあるが「0」であることが当たり前になって欲しいし、そういう環境づくりをしていきたい



10 救命訓練（シラバス番号39）

（1）講師

日本赤十字社福島県支部

（2）講義日

令和4年4月21日（木）

令和4年5月12日（木）

～13日（金）

（3）講義概要

赤十字救急法基礎講習及び赤十字救急法救急員養成講習

（4）研修生のコメント

- ・取得したからには、しっかりといざという時に役立てたい
- ・足首の捻挫は身近に起きることなので、（三角巾の使い方等を学んだ講習が）役に立つと思った

資料 4



1 1 立木調査（シラバス番号32）

（1）講師

林業研究センター

森林環境部長 小野武彦

（2）講義日

令和4年5月9日（月）

～10日（火）

（3）講義概要

毎木調査等について

（4）研修生のコメント

- ・立木の測定がこんな方法でできると思わなかったのが驚いた
- ・樹高の目測はとても難しい
- ・ツールパルスは幹と樹頂と根っこを見れば一気に樹高がわかるという…すごいけど高い



1 2 木材流通概論（シラバス番号7）

（1）講師

岡山大学学術研究院環境生命科学学域

特任教授 中村昇 氏

古殿町 産業振興課

林政係長 日浦祐介 氏

（2）講義日

令和4年5月23日（月）

（3）講義概要

木材の基礎知識について

（4）研修生のコメント

- ・山の価値が上がればいいと思う
- ・外材が増え、国産材の生産が減っているのはかなり深刻で悲しい現実であるが、今はまさに国産材というブランドを広げて普及していくチャンスだとも言える

資料 4



1 3 原木市場（シラバス番号8）

（1）講師

岡山大学学術研究院環境生命科学学域

特任教授 中村昇 氏

福島県中央木材市場

専務理事 栗山英雄 氏（当時）

（2）講義日

令和4年5月24日（火）

～25日（水）

（3）講義概要

原木市場について

（4）研修生のコメント

- ・木材市場は思ったより広く、細い材の方が m3 あたりの価値が高い等を知れて非常に面白かった



1 4 木材加工（シラバス番号9）

（1）講師

岡山大学学術研究院環境生命科学学域

特任教授 中村昇 氏

藤寿産業株式会社

製造開発部長 橋本克己 氏

（2）講義日

令和4年5月24日（火）

～25日（水）

（3）講義概要

木材の加工について

（4）研修生のコメント

- ・木材は鉄より強度が高いことが印象に残った
- ・大きな集成材加工機は日本製がないと知り、日本が遅れていることを感じた

資料 4



15 木造建築（シラバス番号10）

（1）講師

岡山大学学術研究院環境生命科学学域

特任教授 中村昇 氏

三進金属工業株式会社 福島工場

総務部 係長 芳賀幸司 氏

株式会社オノツカ

常務取締役 小野塚真規 氏

株式会社オオバ工務店

工務部部长 坪井孝志 氏

（2）講義日

令和4年5月26日（木）

（3）講義概要

木造建築について

（4）研修生のコメント

- ・日本の木造建築は昔と比べてずいぶん進化しているんだと思った
- ・建築についての講義と実習で林業とは少し離れていたが、自分にとっては非常に面白い一日だった



16 車両系建設機械運転技術

（シラバス番号43）

（1）講師

南湖建設機械講習所

（2）講義日

令和4年6月1日（水）

～8日（水）※土日除く

（3）講義概要

車両系建設機械運転技能講習（整地・運転・積込・掘削用）

（4）研修生のコメント

- ・実際に車両に乗るのはわくわくした
- ・教えてもらった操作は理解できたが、現場毎に操作感が違う機械になる可能性もあるわけだから、少し不安もある

資料 4



17 不整地運搬車運転技術（シラバス番号44）

（1）講師

南湖建設機械講習所

（2）講義日

令和4年6月9日（木）

～10日（金）

（3）講義概要

不整地運搬車技能講習

（4）研修生のコメント

- ・自分の身を守れるようにするとおのずと周りの人も守れるようになると講師に言われたので、心に刻んで過ごしたい
- ・作業用の車両を扱うとどうしても事故が起きてしまうので、指さし呼称などしっかり身につけて安全に気を使っていきたい



18 小型移動式クレーン運転技術

（シラバス番号45）

（1）講師

南湖建設機械講習所

（2）講義日

令和4年6月13日（月）

～15日（水）

（3）講義概要

小型移動式クレーン技能講習

（4）研修生のコメント

- ・命に関わる機械なので、作業内容を一切忘れぬようにしていきたい
- ・クレーンで吊った荷が回転すると揺れてしまって、それを抑えるのが難しかった

資料 4



19 機械集材、走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎（シラバス番号42）

- (1) 講師
林材業労災防止協会福島県支部
- (2) 講義日
令和4年6月16日（木）
～23日（木）※土日除く
- (3) 講義概要
車両系木材伐出機械運転業務特別教育
（走行集材機械・伐木等機械
・簡易架線集材装置の運転の業務）
- (4) 研修生のコメント
・シミュレータでやっていたので少しはできた
・研修でグラップルはやらないのか



20 玉掛け技術（シラバス番号46）

- (1) 講師
南湖建設機械講習所
- (2) 講義日
令和4年7月4日（月）
～6日（水）
- (3) 講義概要
玉掛け技能講習
- (4) 研修生のコメント
・実際に林業で玉掛けを実施する場面があるのかと思った

資料 4



21 下刈り、つる切り、除伐、枝打ち等 (シラバス番号25)

(1) 講師

ふくしま中央森林組合 石川事業所
所長 鈴木清人 氏

(2) 講義日

令和4年7月11日(月)、
13日(水)～19日(火)
※土日、祝日除く

(3) 講義概要

下刈作業(実習)について

(4) 研修生のコメント

- ・初めて植栽後の下刈りを行い、幅間隔がつかめず戸惑ったが、やればやるほど分かってきてよかった
- ・暑くて大変だったが、下刈り中の時間はあっという間だった



22 架線集材(座学)

(シラバス番号49)

(1) 講師

林材業労災防止協会福島県支部

(2) 講義日

令和4年9月12日(月)
～22日(木) ※土日、祝日除く

(3) 講義概要

林業架線作業主任者講習

(4) 研修生のコメント

- ・覚えるのが多すぎて大変
- ・集材装置・運材索道、林業架線作業だけでも覚えるところが多いのに、力学や関係法令も出てきたら辛いが、やるだけのことはやる



23 周囲測量（シラバス番号33）

（1）講師

ふくしま中央森林組合 小野事業所
所長 石井和正 氏
林業研究センター 企画研修部
技師 鈴木綾

（2）講義日

令和4年8月22日（月）
～25日（木）

（3）講義概要

測量器具等の取扱について

（4）研修生のコメント

- ・自分たちが100分で測量した場所を講師は5分でできるとのこと、正確に素早く測量できるように経験を積みたい。
- ・コンパスの水平を作るのが大変だった



24 ドローン技術（シラバス番号18）

（1）講師

株式会社山新
代表取締役 山崎進一 氏
見城健 氏

（2）講義日

令和4年8月31日（水）
令和4年9月1日（木）

（3）講義概要

ドローンの操作方法等について

（4）研修生のコメント

- ・操作が意外に繊細だった
- ・チェーンソーは運べないのが残念

資料 4



25 境界管理（座学）（シラバス番号31）

（1）講師

那須法律事務所 弁護士 品川尚子 氏

（2）講義日

令和4年9月6日（火）

（3）講義概要

境界に関する基礎知識について

（4）研修生のコメント

- 地図に準ずる書面と地図では正確さが全く異なり、地籍調査をするにも大きな金が必要で、森林で境界を整備するのは非常に大変だと感じた



26 林業 ICT と森林 GIS の基礎 （シラバス番号17）

（1）講師

株式会社パスコ

東北事業部 技術センター

森林情報部

上級主任技師 高岸且 氏

空間情報部 森林情報課

技師 菅野大地 氏

技師 近藤凌平 氏

（2）講義日

令和4年8月29日（月）

～30日（火）

（3）講義概要

林業 ICT 技術等について

（4）研修生のコメント

- 林業 ICT がこんなにも便利なんだと改めて実感した
- これまでの行ってきたどの測量よりも楽にできたので驚いた